

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科秋季セミナー  
(大阪企業家ミュージアム秋季連続セミナー)

## 「企業家の戦略的役割」

ベンチャービジネスや起業家、企業経営者に対する社会一般の関心が高まっています。関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科（ビジネススクール）では、大阪企業家ミュージアムなどの協力を得て、研究・教育プロジェクト「ケース『現代企業家の戦略的役割』の製作」に取り組んでいます。これは、現代の複雑な企業家活動を追体験できるように、重要な企業家へインタビューを行って、その記録を映像やケースブックの形で取りまとめ、教育・研究用のライブラリーを構築していこうとするもので、2006～2007年度には文部科学省の「専門職大学院教育推進プログラム」の一つとして認定されました。本セミナーは、このプロジェクトの成果の一部を広く一般に公開することを目的に、「株式会社大西」「パソナグループ」「ミツカングループ」を取り上げることにしました。企業家・企業家活動に関心のある方のご参加をお待ちしています。

主催：関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科

共催：大阪商工会議所大阪企業家ミュージアム

★第1回 10月29日（水）18：30～20：00

### 「株式会社大西：大西隆氏とアパレル卸の革新の軌跡」

株式会社大西 代表取締役会長 大西 隆 氏

★第2回 11月 4日（火）18：30～20：00

### 「南部靖之、最近思うこと」

株式会社パソナグループ 代表取締役グループ代表 南部 靖之 氏

★第3回 11月12日（水）18：30～20：00

### 「8代続く老舗企業・ミツカンとその経営者群像」

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 宮本 又郎 氏

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 准教授 加藤 雄士 氏

会 場：（第1・3回）大阪企業家ミュージアム 会議室

〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館B1階

電話 06-4964-7601 FAX 06-6264-6011

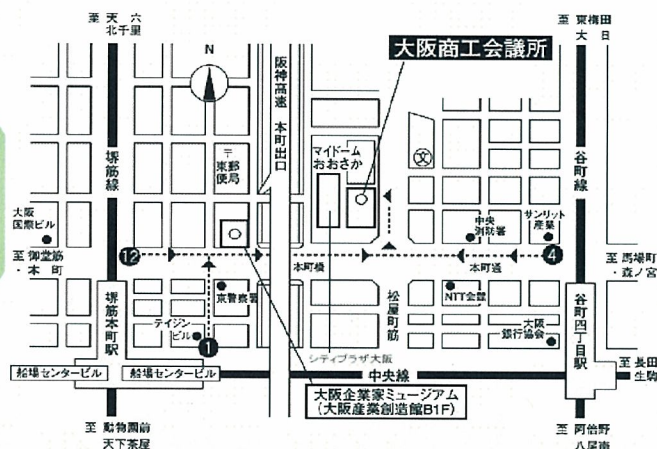
（第2回）大阪商工会議所 502号会議室

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8

定 員：各回 50名（先着順） 第2回は 80名  
受講料：各回 1,000円 \*当日申し受けます。

#### 【お申し込み方法】

「関西学院大学連続セミナー参加希望」とお書きいただき、氏名（ふりがな）、郵便番号、ご住所、TEL（FAX）、参加希望の回しをご記入の上 e-mail ([museum@osaka.cci.or.jp](mailto:museum@osaka.cci.or.jp))、または、FAX (06-6264-6011) で、大阪企業家ミュージアムまでお申し込みください。



●各回とも講演に先立ち、大阪企業家ミュージアムを見学することができます。

●関西学院大学の学生は、当日、受付にて学生証を提示すれば、無料で受講することができます。



## ● 講演概要 ●

### ★ 10月29日（水）「株式会社大西：大西隆氏とアパレル卸の革新の軌跡」

株式会社大西の大西隆会長は、創業者である大西信平氏の長男として昭和8年に生まれた。信平氏は、昭和32年4月に90日間もアメリカに視察に行き、彼の地で見聞きした新しいモノ・コトを積極的に事業に導入した。それを現場の最前線で四苦八苦しながら導入に取り組んだのは、大西隆会長であった。例えば、同社は昭和41年には、流通業界で世界初の大型コンピューターを導入した。

講演では、アパレルの現金問屋として、文字通り、日本の流通革命を担ってこられた大西会長に、事業に革新を矢継ぎ早に導入する際の勘所（革新導入の発想、導入時の不安・混乱、導入の成功など）を語っていただく。

### ★ 11月4日（木）「南部靖之、最近思うこと」

南部靖之氏は、学生時代に「主婦の再就職を応援したい」と思い、卒業の1ヶ月前に現在のパソナグループを立上げ、人材派遣をスタートした。当時は、企業経験のある女性が一度家庭に入ってしまうと、再就職が極めて難しく、パートやアルバイトの仕事に就く人が多かった。しかし、決して福利厚生や教育に恵まれた環境ではなかったのが、主婦が安心して経験も活かせる仕事に就けるように、独自の教育システムや健康管理、福利厚生を設けた人材派遣を開始する。以来、常に新しい雇用スタイルを提案し、新卒学生の派遣や定年退職を迎えたシニア人材、音楽家、スポーツ選手など、人々の多様な価値観に基づいた働き方ができる社会インフラ作りに取り組んでいる。2003年からは、農業分野での雇用創造を目指し、農業研修事業やA g r i -MBA（農業ビジネススクール）などを開講。今年からはビジネスマンがその経験を活かして、農業で起業できるよう「パソナチャレンジファーム」を、兵庫県淡路島に開講した。

南部代表に、これからの日本の雇用、働き方について語っていただく。

### ★ 11月12日（水）「8代続く老舗企業・ミツカンとその経営者群像」

日本人なら誰でも知っているに違いない「味ぽん」を製造販売しているミツカングループ。同社は1804年に初代中野又左衛門が尾張国知多郡（現愛知県知多市）で、江戸での「すしブーム」に着目して、すしに良く合う酒粕酢造りを始めたことに由来し、それ以来、中埜家（4代目以降中埜家と改姓）当主が8代にわたって経営を継承してきた名門企業である。

本講演では、代々の当主が家業の命運にかかわる幾多の障害、困難を克服しつつ、今日、世界的な食酢メーカーに発展するにいたったプロセスが、現在のご当主、八代中埜 又左エ門 和英氏へのインタビュー映像も紹介されつつ、語られることになるだろう。